

## 令和元年度 大阪府立羽曳野支援学校 第2回 学校運営協議会 概要

日 時 令和元年 11 月 20 日 (金) 14 : 30 ~ 16 : 30

場 所 大阪府立羽曳野支援学校 校長室

参加者 亀田委員 平井委員 井上委員 中條委員

木村校長 中川事務長 福積教頭 名手教頭 浅田首席 上間首席 多田首席

山岸教諭 河村教諭

### 1 校長挨拶

- ・二学期は行事が多いが、10月26日学習発表会も無事に終了し順調にすすんでいる。お気づきの点やご意見をいただきたい。

### 2 令和元年度 小学部修学旅行について 10月2日(水) ~ 3日(木)

(○) ( ●は協議会委員 ○は事務局員 )

- ・当日のビデオを見ながら説明

1 日目 USJ 宿泊 ホテル京阪ユニバーサルシティ

2 日目 あべのハルカス300 昼食スカイガーデン

あべのタスカル (防災センター)

令和2年の小中学部修学旅行は合同実施としたい。(案)について説明

(○)

平成29年度中学部では京都、滋賀方面で業者に依頼し計画していたが、参加希望者が0名となり中止した。

- ・参加する子どもに配慮事項が多いので、受け入れてくれる業者がもともと少ない。
- ・旅行中止や不参加に伴うキャンセル料は学校として出しようがない。病状によっては突然のキャンセルもありうる。業者とは打ち合わせをし、キャンセル料が発生しないように努力してもらった。

- ・合同実施により修学旅行が中止になることを回避したい。

(●)

Q・修学旅行の各分教室の集合場所は、どういうスタートだったのか？

A 本校→阪南→USJの順で ジャンボタクシーで移動

近大 → USJ で

Q 2行程で分けて、ゆっくり行く行程と 急いで短い時間で行ける行程と分けては？

A 2行程では金銭的、体力的にむつかしいと考えます。

### 3 避難訓練について

(○) 現状報告

避難経路等 マニュアルの改善 (病院と協力した)

(●)

・施設では今ある施設が、何に弱いのかを考えるべきで、この地域では水に強く、風に弱い。

(●)

・大学はメールで安否確認をするが、教員の安否確認もするべきである。

(●)

・地域・家庭・施設で3回避難訓練をする。

ひきわたしの訓練もしている。平日で不参加は5件のみである。

A 堺咲花分教室は、入級時に通学路等の安全確認をしている。

(●)

・LINE で、ある病院は安否確認をしている。

#### 4 連絡報告について

(1) 学習発表会の報告およびお礼

(2) 全病連発表について サブタイトル「自己管理を養う」

(○)

・宮城の発表内容をパワーポイントで説明

(●)

・授業評価がむつかし、苦勞しているので私にも教えてほしい。

(●)

・私は△○大学に勤めていて学校に行くことが多いが、児童生徒の子どもらしい顔が見えにくい、この報告の子どもたちはいい顔をして授業を受けている。うちの大学でも授業をしていただきたい。

(●)

・このようは工夫配慮をして子ども・教員が頑張っている。一方ハード面が充実していく声をあげて整備していくのが重要ではないか。

(●)

・私はDrなので、大人の患者にもこの授業をおこなってほしい。分泌物質がでて「うつを改善」していく。

(●)

・障がいがあっても、実証されている。

#### 5 第3回の日程

・1月～2月で開催 メールで調整をさせていただく。

#### 6 閉会あいさつ

全病連の発表でも、K教諭の発表は好評であった。

第3回の日程調整をし、学校教育がどうだったか講評していただきたい。